

# 放課後子ども教室訪問 田村市 要田めだかの学校

◎訪問日：令和3年9月7日（火）

◎活動場所：田村市立要田小学校

田村市要田めだかの学校は、平成19年度に開設された放課後子ども教室です。田村市立要田小学校の1年生から4年生までの21名が登録していて、通常は1年生から3年生までの15名が参加しています。年間180日活動し、火曜日から木曜日まで13：30から15：40までが主な活動時間です。要田めだかの学校には、コーディネーターさん1名と6名の安全管理員さんが登録をされていて、毎日3～4名の指導員が運営に当たっています。活動場所は学校の校庭、遊戯室、図書室、体育館です。下学年の児童ばかりですが、教室があるときには、いっぱいあそんで楽しい時間を安全管理員さんとともに過ごしています。

## 教室の環境



【荷物はきちんとロッカーへ】

## 子どもの活動



【跳び箱で基地づくり】

学校が終わると、自分の荷物をロッカーに入れて、それぞれ自由に活動します。宿題をする子、お絵かきをする子、バドミントンをする子など、自分で遊びを決めてのびのびと遊びます。訪問をしたときには、遊戯室ではお絵かきをする子や卓球をする子がいました。また、体育館では、安全管理員さんとドッジビーをしたりバドミントンをしたりする子がいました。跳び箱を使って秘密基地を作る子も。子ども達の発想は豊かです。その豊かな発想に安全管理員さん達は優しく寄り添い、一緒に活動をしていました。上学年の児童が参加しなくなりさみしくなりましたが、それでも安全管理員さんのおかげで楽しいめだかの学校を実施しています。

要田めだかの学校のコーディネーターさんは開設当時から関わって頂いている大ベテランです。コーディネーターさんを中心に6名の安全管理員さん達が連携して子どもの活動を支援しています。また、コーディネーターさんと学校の地域連携担当教職員の方が連携し、学校との協力体制を整えています。児童の数が減少する中で、遊びを通した成長をもっと充実したものにしたいと願う、コーディネーターさん、安全管理員さん達の熱意を感じることができた訪問でした。

## 活動の支え



【安全管理員さんといっしょに】

要田めだかの学校は、コーディネーターさんや安全管理員さんが子ども達の想いに寄り添いながら、しっかりと成長を支える子ども教室でした。